

学校生活をスムーズに スタートさせるために



1. 基本的な生活習慣を身に付けることを心がけましょう。

☆自分のことは、自分でできるようにしておいてください。

- (1) 早寝・早起き、朝ごはん、洗面・歯磨き、用便
 - ・当たり前のことですが、登校は徒歩です。送迎のあった幼保時代とは違い、入学当初は疲れやすいものです。朝、余裕をもってスタートできるような習慣作りが大切です。
 - ※学校のトイレは、和式と洋式があります。両方とも使えるようにしておきましょう。
- (2) 身の回りの整理整頓
 - ・自分の持ち物は、自分で管理します。自分で使ったものは、もとの場所に自分で片づけることができるようにしておきましょう。
 - ・洋服を着たり脱いだりは勿論、脱いだものをたたむことも自分でできるようにしておきましょう。（自分で脱ぎ着できる服を自分で管理できるようにしておきましょう）
 - ※入学早々から体育着に着替えることがあります。
- (3) 食事
 - ・偏食をなくし、マナーを守って食べられるようにしましょう。
 - ・テレビを見ながら食べたり、食事中に立ち歩いたりすることのないようにしましょう。
 - ※給食は、20分間で食べ終わるよう指導しています。食器の片づけは自分でします。
 - ※アレルギー等のご相談がある場合は、本校栄養士または養護教諭にご相談ください。
 - 入学後は、担任にもお知らせください。
- (4) 挨拶・返事
 - ・元気よく言えるように、家庭内でも言う習慣をつけましょう。
 - 「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」
 - 「行ってきます。」「ただいま。」
 - 「はい。」「ありがとう（ございます）。」「ごめんなさい。」

2. 自信と希望を持たせましょう。

☆学校生活への不安を取りのぞきましょう。

- (1) 通学路
 - ・入学までに2～3度、お子さんと学校まで歩いて通学路を確認し、道路の正しい歩き方や信号の見方、横断歩道の渡り方を教えておきましょう。
 - ・かさのさし方、たたみ方などを練習しておきましょう。
- (2) 意思表示
 - ・トイレに行きたい時や体調が悪い時に、自分で言えるようにしましょう。
 - ・呼ばれたら、元気よく「はい」と返事ができるようにしましょう。
- (3) 学習
 - ・自分の名前が言える・読める・書けるようにしておきましょう。（正しい筆順で）
（ひらがな50音を書けるようにする必要はありません。）
 - ・話をする人を見て、最後まできちんと聞けるようにしましょう。

3. 学習用具・持ち物の準備をしましょう。

☆集団の中での生活を意識しましょう。

- ・全ての持ち物に一つ一つしっかりと平仮名で名前を書いておいてください。
- ※シールは剥がれ易いので、取れないように工夫してください。